

二〇二二年度 大妻中野中学校

第一回アドバンスト入試
第一回グローバル入試

二月一日午前 問題用紙

国語

座 席 番 号			
			番

受 験 番 号			
			番
			氏 名

受験上の注意

- (一) この問題用紙は表紙を含めて8ページあります。
- (二) 試験開始後ただちにページ数を確認してください。
- (三) 問題用紙、解答用紙それぞれに座席番号と受験番号と氏名を忘れずに記入してください。座席番号と受験番号は算用数字で記入してください。
- (四) 試験時間は五十分です。
- (五) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- (六) この試験は百点満点です。

〔一〕 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(ただし、句読点や記号も一字に数えます。)

①日本社会では、誰でも日本語を理解し、その読み書きも疑われることがなかった。近ごろの子どもは本を読まなくなった、あるいは、敬語が乱れている、「②ら抜き言葉」は耳障りだというような指摘はあったものの、「日本語ができなくなった」という声はこれまでほとんど聞こえてこなかった。その理由を考えてみると、日本人にとって「日本語」は「学ぶ」ものではなく、あたかも*1生得的なもののように、自然に身につけてしまうものと考えられているからではないだろうか。それに対して、「国語」は、学ばれるものだから、「乱れ」たり「誤」ったりするものとして受け止められるのだろう。

生得的なもの、自然に身に付いてしまうものならば、誤りや乱れは本人の努力で簡単に直せるものではない。自然に身に付いてしまう母語としての日本語ができなくなるということは、ありえない。にもかかわらず、③ここで言う「日本語ができない」ということはどういうことなのか。

X

確かに母語は、ほとんど誰にでも身に付くものだし、拒否したくてもできないものである。一方で、現代社会は文字を知っているということが前提となっている社会であり、文字が無くては通常の社会生活を営むことは、相当困難である。

日本語は発音が比較的簡単だが、文字は複雑である。ひらがな・カタカナ・漢字・ローマ字といった複数の文字が自在に使用されており、それらを的確に理解することが求められている。年輩の人びとにとっては、カタカナやローマ字で表記される外来語・外国語が理解しづらく、若者にとつては漢字が大きな障害物になっているという現象が、もはや見過ごすことができないほどになっている。

これまで言語理論は音声を中心に築き上げられてきたし、言語の本質が音声であるという点は現在でもおそらく正しいだろう。だが、文字の役割を④過小評価してきたことも事実だ。現代社会においてはしかし、文字抜きに言語の問題を考えることはできない。文字は音声と同じくらいに重要を増している。ひよっとするとある場面では、文字の方が重要かもしれない。(中略)

言語において文字の役割はこれまで過小評価されてきた*2。きらいがあることを指摘するとともに、特に日本語において文字の役割が大きいということに注意を*3。喚起しておきたい。

母語は、身につけたくなくとも身につけてしまうが、それは母語の読み書きができるということではない。だから、もし言語を十分に使用するということの意味に文字の読み書きをも含むとすれば、母語を十分に使うことができないということは起こりうる。このことは日本語に限ったことではない。

かつては(と)いってそれがどれだけの時間をさかのぼるべきなのかは、社会によって異なるが、文字を使えなくとも十分その言語を使用できると言えた時代もあったに違いない。現在でも、話したり聞いたりするということはとても重要であり、言語ができるということは*4第一義的には

話したり聞いたりする能力があるということだ。くだいようだが、私はそのことを十分認めた上で、現代社会ではそういった能力と同じくらいに、書いたり読んだりする能力が重要になっていると言いたいのだ。

そして、⑤日本語の場合、重要な位置を占める文字は、漢字である。実際、学校の「国語」の授業のかなり多くの時間は、漢字の読み書きに当てられているはずだ。人びとのイメージとしても、国語といえば、難しい漢字を覚えるものということになっているのではないか。

Y

例えば、コンビニでアルバイトをする若者のことを思い浮かべてほしい。家からコンビニ店まで電車に乗らなくてはならないでしょう。するとその場合、定期券を買うとして、その申し込み用紙は漢字で項目が書かれている。もちろん、それは正確に読めなくても、だいたい分かれば用が足りるが、やはり漢字が分からないと困るはずだ。ところで、コンビニでアルバイトをするためには、履歴書りれきしょを書かなくてはならないだろう。履歴書の多くの項目は漢字で書かねばならない。普通漢字で書くところをひらがなで書いたのでは採用はおぼつかない。

いや、そもそもその仕事を見つけるためには、その情報を入手しなくてはならない。店の前に張り紙があつたとして、その中に漢字が含まれていないことは稀まれだろう。あるいは、求人雑誌で探すとしたらその情報を「読める」ことが前提だろう。ひらがなだらけで書いてあることはまずあるまい。勤務条件を正しく理解するためには漢字の知識が必要だ。(中略)

漢字の知識は、若者が生活する上で欠かせないのである。ところで、その漢字の知識が今、落ちてきているのだ。日本経済新聞は「教育を問う」という特集の中で、漢字ができない若者に関して次のような例をあげている(二〇〇〇年十月二十三日、朝刊)。その記事によれば、一九九九年度になって日本マクドナルドが接客マニュアルを全面的に改訂したというのである。全国で一三万人の高校生やフリーターのアルバイトを使っている同社は、「お客様に【1】する」と文字で書いてあつたこれまでのマニュアルをイラストいりで「(朝なら)おはようございます。(昼なら)こんにちは」というものに改めたのだそうだ。新マニュアルの特徴は【2】は少なく、絵で直感的に理解させる」という点にある。漢字を使ったのではアルバイトの店員に理解されにくいということらしい。漢字が読めないというのだ。先に見た、高校生の漢字の実力から考えれば、⑥これは驚くには当たらないと思う。

Z

中学生や高校生が家に帰ってテレビを見たり、音楽CDなどを聴くためには、特に漢字はいらない。ややこしい文章を読む必要もない。画像を眺め、音を聞くだけでよい。携帯電話で友人と話すためには文字はいらない。

A

文字を扱える機種の携帯電話でも、そこでは難しい漢字を使うこともないし、漢字変換はキー操作ですぐにできる。文法形式も構文もあまり複雑なものとはならないだろう。言語は、この場合ほとんど思考の道具ではなく、メモのようなものなのだろう。パソコンでインターネットや電子メールをやりとりする者も少なくないだろうが、それは【3】という名称の、一種の絵文字をクリックすることができれば、さほど面倒はない。言語(あるいは識字)能力が無くてもコンピュータを操作するこ

とだけなら可能なのである。

文字自体がその存在感を小さくしているかのように見えるが、これは⑦現象の一面でしかない。携帯電話では画像による情報はあまりにも小さすぎて、実際には文字の情報が中心を占めている。テレビの画面でも、数年前から人の言葉をテロップで流すようになった。方言だけではなく、普通の会話と思われるものも文字化して画面の下に出ることが多い。もちろんこれは健康者向けというより、【4】を意識したものかもしれないが健康者もその文字によってなんらかの情報を得ている。

C、音声や画像に力点が移っている面もあるが、逆に文字がさらに重要になっていく部分もあるということだ。パソコンの操作はアイコンだけでもかなりの部分をなんとかこなすことができるが、**D**、少しでも内容のあることをしようとすれば、やはり文字に頼らなくてはならない。これはインターネットでも同じことである。パソコンの中に流れている情報は(将来の技術革新によってまた状況が変化するかもしれないが)現在のところ、相変わらず文字によるものが中心である。ただ、漢字の位置は小さくなっていることはたぶん間違いない。この点については、新しいメディアの中で、漢字の占める地位は小さくなっているということを確認しておくに止めることにする。

(鈴木義里『日本語のできない日本人』中央公論新書より)

※なお、作問の都合上、本文には一部省略されている部分があります。

〔注〕 *1 生得的…性質などが生まれつきであるさま。

*3 喚起…注意をうながすこと。

*2 きらいがある…傾向がある。

*4 第一義的…物事の根本に関して重要であるさま。

問一 ——部①「日本社会では、誰でも日本語を理解し、その読み書きも疑われることがなかった。」とありますが、その理由を本文中の言葉を使って、「くから。」に続くように二十五字以内で答えなさい。

問二 ——部②「ら抜き言葉」とありますが、「ら抜き言葉」に当てはまらないものはどれですか。次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア. やつと夕飯を食べれる。

イ. 百メートルを十一秒で走れる。

ウ. 十時までなら何とかここに来れる。

エ. まだ一歳なのに自分で服が着れる。

オ. 今なら過去の自分を越えられる気がする。

問三 ——部③「ここで言う『日本語ができない』ということ」について、次の(1)、(2)に答えなさい。

(1)「ここで言う『日本語ができない』の例として、最も当てはまるものを次のア、イ、エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 敬語が話せないこと。
- イ. 漢字が書けないこと。
- エ. 日本語が発音できないこと。
- ウ. 話が聞き取れないこと。

(2)『日本語ができない』ということから、現代社会では何が重要になっていると筆者は述べていますか。当てはまる部分を本文中から十二字で抜き出しなさい。

問四 ——部④「過小評価」とありますが、本文中での意味と反対の意味の言葉として最も適切なものを次のア、イ、エの中から一つ選び、記号で

- ア. 針小棒大
- イ. 油断大敵
- ウ. 大同小異
- エ. 公明正大

問五 次の(1)～(3)は本文中の

X

 から

Z

 に対応する題(小見出し)である。組み合わせとして最も適切なものをア、イ、エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【題】(1) 日常生活の中の漢字 (2) 新しいメディア (3) 母語と文字

- | | | |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| ア. X (2) 新しいメディア | Y (1) 日常生活の中の漢字 | Z (3) 母語と文字 |
| イ. X (1) 日常生活の中の漢字 | Y (3) 母語と文字 | Z (2) 新しいメディア |
| ウ. X (2) 新しいメディア | Y (3) 母語と文字 | Z (1) 日常生活の中の漢字 |
| エ. X (3) 母語と文字 | Y (1) 日常生活の中の漢字 | Z (2) 新しいメディア |
| オ. X (1) 日常生活の中の漢字 | Y (2) 新しいメディア | Z (3) 母語と文字 |
| カ. X (3) 母語と文字 | Y (2) 新しいメディア | Z (1) 日常生活の中の漢字 |

問六 ——部⑤「日本語の場合、重要な位置を占める文字は、漢字である」とありますが、筆者は具体例をふまえて、どのように理由を述べていますか。 ——部⑤よりあとの本文中の言葉を用いて、四十～五十字で説明しなさい。ただし、「文字」という言葉は必ず使用すること。

問七 本文中の「1」「4」に入る言葉として最も適切なものをそれぞれ次のア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア. メディア イ. アイコン ウ. 漢字 エ. 挨拶あいさつ オ. 聴覚障害者

問八 ——部⑥「これ」とありますが、何を指していますか。「くこと。」につながるように、本文中から十字以内で抜き出して答えなさい。

問九 本文中の

A

D

 に入る言葉として最も適切なものをそれぞれ次のア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア. あるいは イ. しかし ウ. しかも エ. さて オ. つまり

問十 ——部⑦「現象の一面」とありますが、その例として当てはまらないものを次のア～オの中から二つ選び、記号で答えなさい。(順不同)

- ア. パソコンの中に流れている情報
イ. 日本マクドナルドの接客マニュアル
ウ. テレビでの音楽番組の視聴
エ. 携帯電話での友人との電話
オ. テレビ画面上のテロップ

二 次の各問いに答えなさい。

A 漢字に関する問題

問一次の——部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① 勝利のため、攻め方をカイゼンする。
- ② 退路を断たれ、ゼツタイ絶命だ。
- ③ ヨガをしてジリツ神経を整える。
- ④ 見た目はそっくりで性格はタイシヨウ的な双子。
- ⑤ 眼下に海をノゾむ駅の絶景を撮る。

問二次の——部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- ① 本番でこそ努力の成果が顕著にでる。
- ② 良い秀囲気のお店を予約する。
- ③ いよいよ、契約書に押印する。
- ④ 地元になれたなプロチームが発足する。
- ⑤ 修学旅行で法隆寺の建立について学ぶ。

B ことわざ・慣用句に関する問題

問三 次の①～⑤の「鼻」を用いた慣用句の意味を、あとのア～クの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 鼻が高い ② 鼻をあかす ③ 鼻であしらう ④ 鼻につく ⑤ 目から鼻へ抜ける

ア. とても利口であること。

イ. そっけない態度をとること。

ウ. 自分の弱点を指摘されること。

エ. 物事の大体の見通しをつけること。

オ. 出しぬいてあつと言わせること。

カ. 距離がとても近い状態であること。

キ. 得意になること。自慢気な様子。

ク. マンネリになり嫌気がさすこと。

C 言葉づかい・文法に関する問題

問四 次の□の言葉が修飾している部分を——部⑦～⑩から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 白い⑦大きな⑧犬が⑨公園で⑩散歩していた。
- ② ほとんど⑦彼の意見に⑧反対する⑨人は⑩いなかった。

問五 次の文の——部の言葉を適切な表現（五字以内）に書き直しなさい。

- ① たとえあなたが失敗したら、私が責任を持つから大丈夫だよ。
- ② 彼女の夢は、世界中で多くの人を助ける看護師になりたい。
- ③ お客様、私をご質問を聞きます。

問題は以上です。

